

令和 6 年 度 第 1 回 常 議 員 会 別 添 資 料

日時 令和 6 年 4 月 9 日(火) 午後 1 時 30 分

場所 黒石商工会議所 会頭室

黒石商工会議所

報告事項① 小規模企業振興委員委嘱について

小規模企業振興委員 名簿 (令和 6 年 4 月 1 日現在)

氏 名	事業所名	郵便番号	住 所
村元 慎治	(有)ムラモト自動車工業	036-0323	黒石市上十川大野一番 25-3
長内 康之	行政書士おさない よろず法務事務所	036-0306	黒石市内町 31
福士 裕康	BookShop かえで	036-0362	黒石市京町 33-2
高橋 経子	わんどの Web	036-0314	黒石市道北町 73

担当副会頭

桑田 泰孝	(株)エクシェリール	036-0374	黒石市泉町 3
-------	------------	----------	---------

報告事項② 交通量調査結果について

令和5年度市内交通量調査の結果

※昨年度と比較して特に増減があった箇所を取り上げている。

【平日の車両交通量】

◆増加

⑭ちとせ(黒石大橋前)：10,290台→10,546台(256台(2.5%増))

⑮山形町(法眼寺前)：5,240台→5,328台(88台(1.7%増))

◆減少

①一番町(ワンダープリント隣地前)：4,134台→3,456台(678台(16.4%減))

④上町(榊山与呉服店前)：986台→788台(198台(20.1%減))

【日曜日の車両交通量】

◆増加

⑥横町(クラフトしみず前)：450台→470台(20台(4.4%増))

⑱相野(JA津軽みらいセルフくろいし前)：7,918台→8,120台(202台(2.6%増))

◆減少

⑨市ノ町(市役所正面入口前)：4,040台→3,458台(582台(14.4%減))

⑰浜町(黒石貨物自動車(株)前)：2,092台→1,742台(350台(16.7%減))

【平日の歩行者量】

◆増加

該当箇所なし

◆減少

⑥横町(クラフトしみず前)：206人→112人(94人(45.6%減))

⑦中町(こみせ駅前)：714人→292人(422人(59.1%減))

【日曜日の歩行者量】

◆増加

④上町(榊山与呉服店前)：94人→100人(6人(6.4%増))

⑧市ノ町(有ジャストサービス前)：128人→164人(36人(28.1%増))

◆減少

⑥横町(クラフトしみず前)：148人→136人(12人(8.1%減))

⑦中町(こみせ駅前)：914人→620人(294人(32.2%減))

事業環境変化対応型支援事業報告書

相談会名	専門家による個別相談窓口	
コンサルタント名 (団体名)	①浅利有里司法書士事務所 代表 浅利 有里 氏 ※午前の部（半日のみ） ②三上一税理士事務所 代表 三上 一 氏 ③株式会社マネジメントパートナー・アオモリ 代表取締役 千葉 裕仁 氏 ④行政書士おさないよろず法務事務所 代表 長内 康之 氏 ⑤パソコンITシステム 代表 長谷川 直宏 氏 ⑥鈴木社会保険労務士・行政書士事務所 代表 鈴木 清公 氏	
開催年月日	令和5年5月9日～令和6年1月24日 ①浅利 有里 氏 9日間（午前のみ） ②三上 一 氏 16日間 ③千葉 裕仁 氏 34日間 ④長内 康之 氏 16日間 ⑤長谷川 直宏 氏 9日間 ⑥鈴木 清公 氏 16日間 【合計100日間】 相談時間：午前9時30分～午後 4時30分（昼休憩1時間） ※午前のみは相談時間：午前9時30分～午後12時30分（昼休憩なし）	
開催場所	黒石商工会議所 相談室	
受講料	無料	
相談者数	延べ 180名	(相談数)
制度内容	1	【税務関連】 (17名)
	2	【インボイス制度】 (19名)
	3	【IT（業務の効率化）・ホームページ関連】 (17名)
	4	【小規模事業者持続化補助金】 (3名)
	5	【事業再構築補助金】 (36名)
	6	【経営力向上計画】 (3名)
	7	【労働基準法関連】 (15名)
	8	【社会保険・年金関連】 (7名)
	9	【申請支援（県の支援金・市の補助金）】 (33名)
	10	【その他】事業承継、相続、資金繰り等経営上のお悩み (30名)
効 果	昨年に引き続き「専門家による個別相談窓口」を令和5年5月から令和6年1月までの期間（曜日別に6名の専門家が対応）合計100日間、個別相談窓口を開設した。 新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入、エネルギーその他物価高騰等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請等について、専門家が個別に対応した。 近隣市町村の事業者も含め事業者の相談に対して、的確に個別対応をしていただく事により事業継続を支援した。	

令和5年度 中小企業者等LPガス等価格高騰支援金給付業務報告書

1. 事業目的等

青森県がエネルギー価格の高騰による厳しい経営環境が続いている事業者の負担軽減を目的として「LPガス」や「特別高圧電気」を使用する県内中小企業等に対し、使用量に応じた支援金の給付を実施。商工会議所等が申請窓口になり事業の周知、審査、支援金振込を行った。

2. 給付対象

令和5年10月1日時点で県内に事業所を有する中小企業者等（会社及び個人事業主）

3. 給付額

LPガス:1月～8月分	1立方メートル当たり	62円	※給付金額に上限なし
9月分	1立方メートル当たり	31円	※給付金額に上限なし
特別高圧電気:1月～8月分	1キロワットアワー当たり	2.5円	※上限額 50万円/月
9月分	1キロワットアワー当たり	1.25円	※上限額 25万円/月

4. 申請受付期間

令和5年10月2日（月）～11月30日（木）

5. 給付件数及び給付額

LPガス支援金 100件 4,135,707円 ※特別高圧電気支援金の給付は0件

6. 主な給付業種と給付額割合

飲食店 58.7% 食料品製造業 15.8% 小売業 9.3% 生活関連サービス業 4.3%他

制度改正等の課題解決環境整備事業報告書

講習会名	企業の経営状態を把握する 「ローカルベンチマーク」活用セミナー・個別相談会
講師名 (団体名)	コンサルティング・シスト 代表 中小企業診断士 伊藤 慎悟 氏
開催年月日	【活用セミナー】 令和5年10月26日(木) 13:30～16:00 【個別相談会】 令和5年10月27日(金) 9:30～16:30
開催場所	【活用セミナー】 : 黒石商工会議所「会頭室」 【個別相談会】 : 黒石商工会議所「相談室」
受講料	無料
受講者数	【活用セミナー】 11名 【個別相談会】 3名
講習内容	ローカルベンチマークという「企業の状態を把握」する手法等、事例の紹介・演習を交えながらわかりやすく説明していただいた。 1. 今後の経営を考えたい 2. 業績を向上させる仕組みを考えたい 3. 売上アップのための方法を考え、実践したい 4. 補助金を活用して事業計画を推進したい
効 果	<p>本セミナーでは、ローカルベンチマーク（通称：ロカベン）とはどういうものなのかという基本的な説明から始まり、3つのシートに会社の情報を記入することで、経営状態や経営に活かすことの強みを把握することができるツールであること。また、記入にあったては「社長1人で」「社員のみinnで」「支援機関や金融機関を交えて」など、様々な様々な取込方法があり、それぞれにメリットがあることを説明した。「業務フロー・商流」、「4つの視点（経営者、事業、企業を取り巻く環境・関係者、内部管理体制）」のシートには知的資産経営の考え方が取り入れられており、会社の見えない強みに気づき、経営に活かすきっかけになることも説明した。</p> <p>個別相談会には3名が参加した。前日のセミナーで学んだ、3つのシートを作成することにより、経営全体を様々な視点から整理することができることを感じ取ったようだ。</p> <p>講師のアドバイスにより、ある参加者はロカベンでのたくさんの気づきがあることから、経営計画を新しく作り直しました。このことから経営計画がより鮮明になり、目標達成のために何をすべきかを見いだすことができた。また、IT導入を検討しているとのことであった。</p>

講習会名	D X推進セミナー
講師名 (団体名)	ウイングアーク 1st 株式会社 エヴァンジェリスト 大川 真史 氏
開催年月日	令和5年12月13日(水) 14:00～16:00
開催場所	株式会社グリーンパレス松安閣
受講料	無料
受講者数	13名
講習内容	1) D Xとは?デジタル化とは何を変革するのか 2) 生成A I (C h a t G P T等) の概要・活用・デモ 3) A I / I o T など小規模事業者の「身の丈D X」事例 4) D Xに必要な機能とツール・サービス例 5) 「身の丈D X」の進め方、人材・体制、考え方
効 果	<p>本セミナーでは講師がデジタル化による付加価値向上、新サービス創出等に取り組む、コスト削減に留まらない成果を挙げる企業が増えている。また、大企業では局所的な業務効率化に留まることが多く、実際に成果を上げている多くは小規模事業である。一方多くの小規模事業者では、社内 I T 人材の不在、情報不足、課題認識や取り組み優先度の低さなどにより、取り組めていない小規模事業が多い現状であることを資料をもとに説明していただいた。</p> <p>このことから、事例を通じて正しい進め方、組織の在り方、経営者の心得を提示するとともに、具体的に何から始めるべきかをわかりやすく解説していただいた。</p>

令和5年度 伴走型小規模事業者支援推進事業報告書

1. 事業の背景

当事業は日本商工会議所の伴走型小規模事業者支援推進事業費補助金を活用している。
当補助金を活用し、経営発達支援事業※の一部を実施した。

※経営発達支援事業

小規模事業者の持続的発展を支援するため商工会議所等が支援計画を策定し経済産業大臣が認定する仕組み。小規模事業者の経営分析、事業計画作成・実行支援、販路開拓につながる展示会や商談会の参加や取り組みなどを総合的に支援する事業。

2. 事業内容

■支援システムの導入：令和5年7月～令和6年2月

支援システム「B I Z ミル」のローカルベンチマーク機能を活用し、課題抽出、事業計画の策定を行った。財務指標のほかに業務フローや商流から事業所の強みや課題を把握でき具体的支援につなげることができた。

3. 補助金額

343,200円

黒石市事業者物価等高騰対策補助金事務委託業務報告書

1. 業 務 名 黒石市事業者物価等高騰対策補助金申請事務
2. 業 務 場 所 黒石市 地内
3. 契 約 期 間 令和5年9月26日から令和5年11月30日
4. 完了年月日 令和5年11月30日
5. 申 請 件 数 489件（取下げ2件）
（会員419件、非会員70件）
（法人185件、個人事業主304件）
6. 委 託 料 482,130円（@990円×487件）

経営・技術強化支援事業（旧エキスパートバンク事業）事業報告書

1. 事業目的

専門的知識を有する者を事業所に派遣して経営課題に対する具体的・実践的指導を行うことにより、経営・技術力を強化することを目的とする。当事業は経営コンサルタントの少ない地域の事業者にとって、個別に専門家の助言・ヒントを得る契機ともなり、経営改善や経営計画の策定といった支援につなげる。

長期化する物価高騰や制度改正等への対応で、厳しい経営環境に置かれている小規模事業者も多いことから一層の支援に努める。

経営・技術強化支援事業（旧エキスパートバンク）	
【指導条件】	エキスパートを年1回まで無料で派遣（1回3時間） ※経費の一部をご負担いただくことで指導を継続することが可能
【対象】	県内商工会議所地域の小規模事業者（常時使用する従業員が、製造業その他は20人以下、商業・サービス業は5人以下）

2. 成果指標

No.	事業所名	派遣専門家	支援内容
1	日本ハルマ(株)黒石工場	石川 大悟 (青森 LFC 合同会社)	「H A C C Pに基づく衛生管理（通称：基準A）導入支援
2	斎藤石材	千葉 裕仁 (株)マネジメントパートナー・アオモリ	「事業再構築補助金」採択後のキックオフミーティング
3	(株)丸益村上商店	千葉 裕仁 (株)マネジメントパートナー・アオモリ	海外市場進出に向けた設備導入と体制構築支援
4	(株)富谷オートパーツ	千葉 裕仁 (株)マネジメントパートナー・アオモリ	「事業再構築補助金」事業報告書作成支援
5	(株)街角カンパニー	千葉 裕仁 (株)マネジメントパートナー・アオモリ	資金繰り改善と決算書による現状把握・改善支援

3. 収支決算

(1) 収入

科目	摘要	金額（円）	算定基礎
県小規模補助金	経営・技術強化支援事業	150,000	
自己負担	黒石商工会議所	9,500	
合計		159,500	

(2) 支出

科目	摘要	金額（円）	算定基礎
謝金・旅費	専門家謝金	137,500	27,500 円×1 人×5 回
	専門家旅費	22,000	4,400 円×1 人×5 回
合計		159,500	

黒石市創業相談ルーム管理運営事業報告書

1 インキュベーション・マネジャーによる相談対応状況

(1) 定期相談及び随時相談対応状況

	内訳（未創業）				内訳（創業後）						合計
	構想企画段階	事業計画等	開業手続き	その他	資金調達	商品開発	法人化等	販路開拓	知財	その他	
黒石ルーム利用	19	41	2	0	8	0	1	0	0	11	82

(2) 市町村別

市町村名	人数
黒石市	23
弘前市	8
平川市	2
五所川原市	1
つがる市	1
藤崎町	3
板柳町	1
田舎館村	1
西目屋村	1
合計	41

小規模事業者持続化補助金・ものづくり補助金・事業再構築補助金 事業報告書

1. 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が、商工会議所・商工会の助言を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って取り組む「販路開拓」に対し費用の一部を補助するもの。

補助金額：＜通常枠＞50万円

補助率：＜通常枠＞3分の2

(1) 令和5年度中の申請数と採択数について

＜通常枠＞

申請数：2件 採択数：1件

＜創業枠＞

申請数：1件 採択数：2件（うち令和4年度に申請し令和5年度に採択1件）

＜賃上げ枠＞

申請数：1件 採択数：1件

＜インボイス枠＞

申請数：1件 採択数：1件

【申請数合計5件 採択数合計5件】

採択金額：683万円

(2) 採択事業所の取り組み事例

機械等導入、パンフレット制作、看板制作、店舗改装

(3) 令和6年度以降の公募スケジュールについて

第16回以降の公募スケジュールは未定

2. ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金）

中小企業等が新たに設備投資を行い、当該設備を活用し自社や地域にない新たなサービス（革新的サービス）の開発や生産プロセス等の省力化を行い、生産性を向上させる事業に対し費用の一部を補助するもの。

補助金額：＜通常類型＞100万円～1,250万円 ※従業員規模や賃上額による

補助率：＜通常類型＞2分の1 ※小規模事業者は3分の2

※省力化（オーダーメイド）枠、グローバル枠等あり

(1) 令和5年度中の申請数と採択数について

申請数合計：1件 採択数合計：1件

採択金額：1,250万円

(2) 令和5年度以降の公募スケジュールについて

19次締切以降の公募スケジュールは未定

電子申請のみ（GビズIDプライムアカウント使用）

2. 事業再構築補助金

物価高騰、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の経済変化に対応するため新市場進出（新分野展開、業態転換）、事業・業種転換、事業再編など思い切った事業再構築を補助するもの。

（建物費、機械装置・システム構築費等）

補助金額：〈成長枠〉100万円～7,000万円 ※事業類型、従業員規模による

補助率：〈成長枠〉2分の1 ※中小企業者等

（1）令和5年度中の申請数と採択数について

申請数合計：0件 採択数合計：2件（令和4年度に申請し令和5年度に採択2件）

採択金額：4,000万円

（2）令和6年度以降の公募スケジュールについて

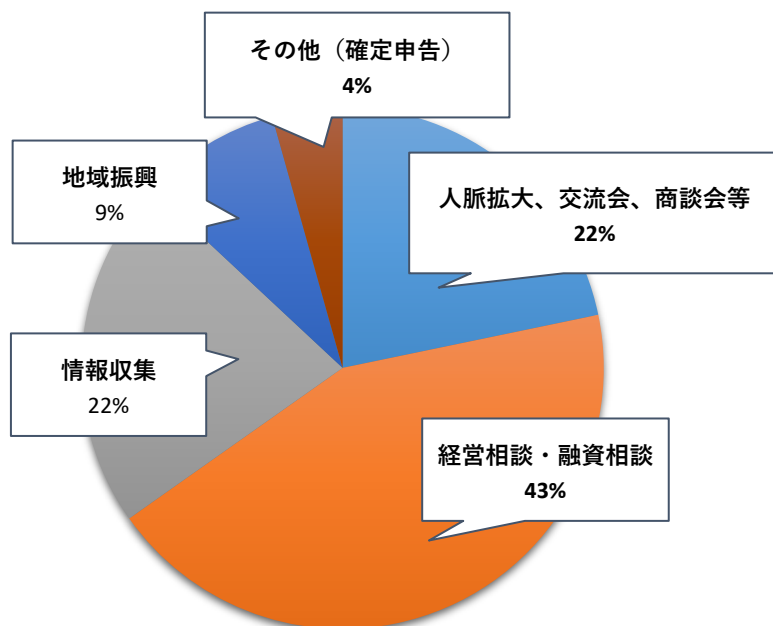
第12回締切以降のスケジュールは未定

電子申請のみ（GビズIDプライムアカウント使用）

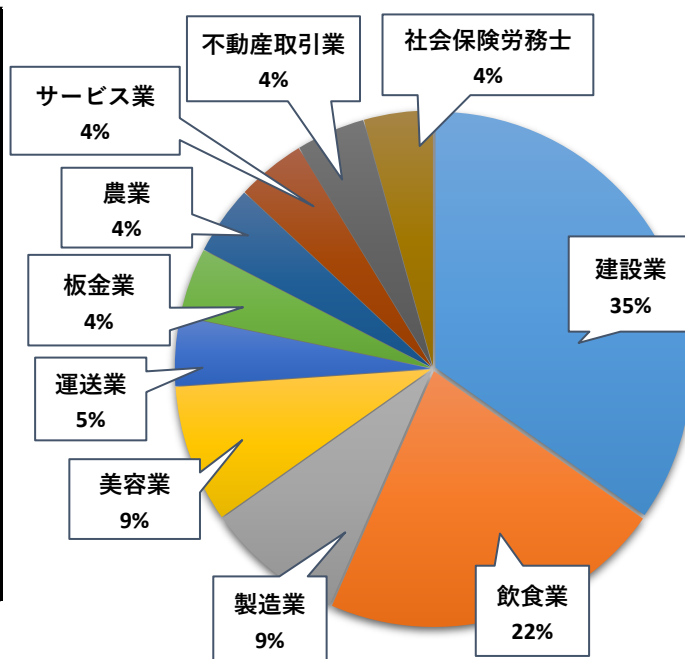
報告事項④ 会員入会・退会状況について

令和5年度黒石商工会議所入会状況

入会理由	事業所数
人脈拡大、交流会、商談会等	5
経営相談・融資相談	10
情報収集	5
広報、PR支援	0
地域振興	2
地域社会貢献	0
共済制度	0
その他（確定申告）	1
合計	23

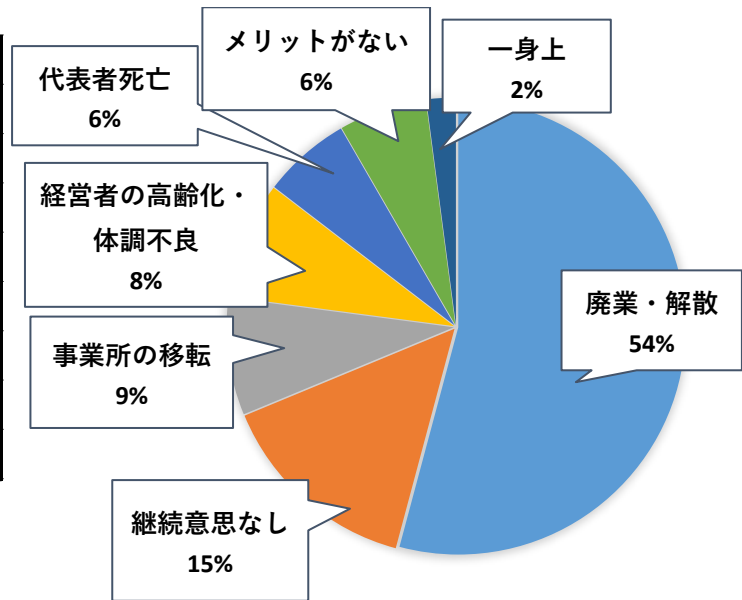


業種別	事業所数
建設業	8
飲食業	5
製造業	2
美容業	2
運送業	1
板金業	1
農業	1
サービス業	1
不動産取引業	1
社会保険労務士	1
合計	23

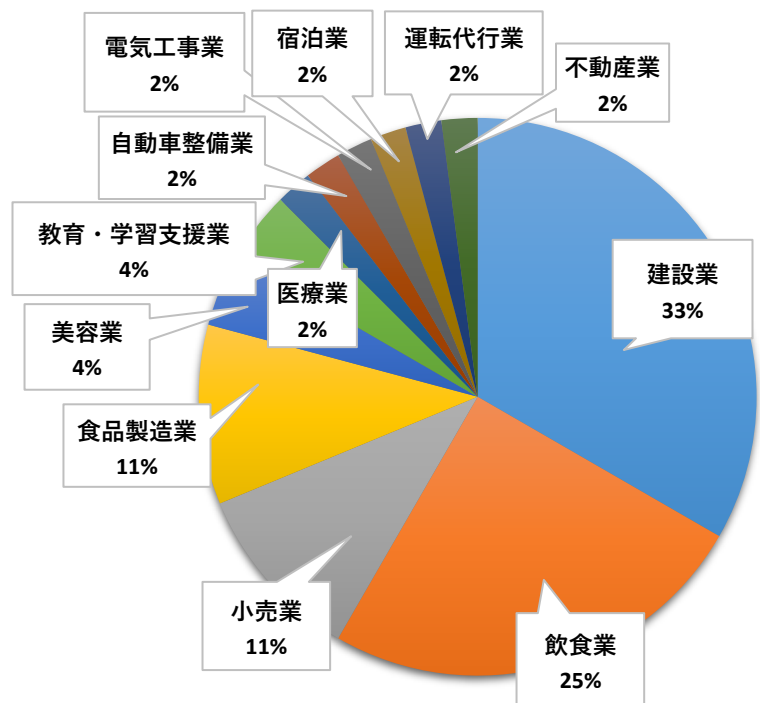


令和5年度黒石商工会議所退会状況

退会理由	事業所数
廃業・解散	26
継続意思なし	7
事業所の移転	4
経営者の高齢化・体調不良	4
代表者死亡	3
メリットがない	3
一身上	1
合計	48



業種別	事業所数
建設業	16
飲食業	12
小売業	5
食品製造業	5
美容業	2
教育・学習支援業	2
医療業	1
自動車整備業	1
電気工事業	1
宿泊業	1
運転代行業	1
不動産業	1
合計	48



報告事項⑤ 令和 6 年度正職員採用について

■正職員

齋藤 侑

生年月日：平成 11 年 11 月 22 日

現 住 所：平川市平田森稻村 58－2

採 用 日：令和 6 年 4 月 1 日

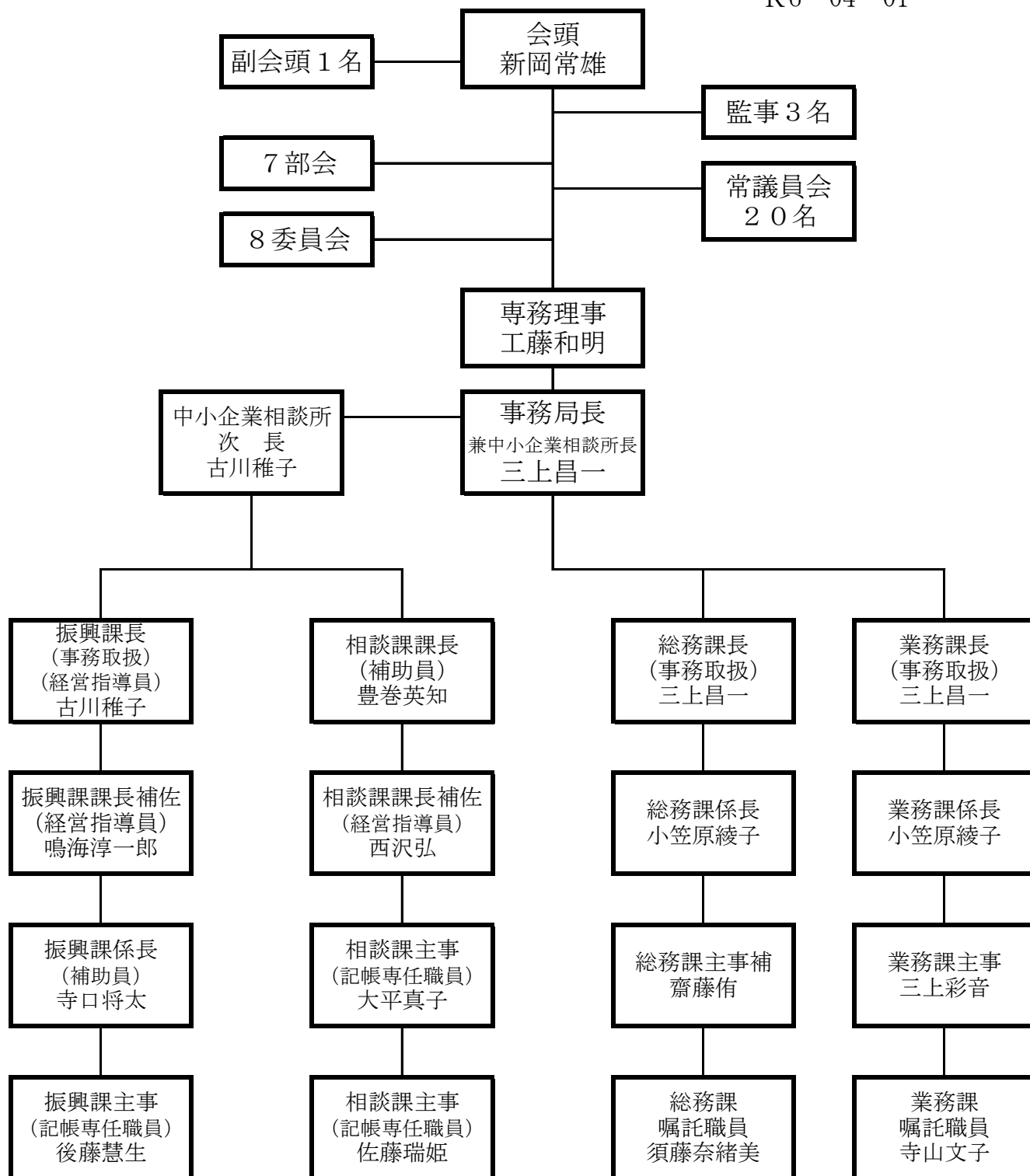
最終学歴：青森大学 総合経営学部 経営学科

所 属：総務課

報告事項⑥ 事務局組織・業務分担一覧について

黒石商工会議所組織図

R6・04・01



嘱託職員 2名

臨時職員 0名

令和6年度「総務課及び業務課」主たる業務の分担表

令和6年4月1日

番号	業 務 内 容	主 担 者	副 担 者	副 担 者	備 考
1	業務全般の統括	三上 昌一			
2	儀礼、交際、渉外関連	三上 昌一			
3	役員、議員の選任	三上 昌一			
4	定款その他諸規程	三上 昌一			
5	収支予算、決算	三上 昌一			
6	人事及び給与に関する事項	三上 昌一			
7	公印管理	三上 昌一	工藤 和明		
8	財産の管理運営に関する事項	三上 昌一			
9	現金、預金及び有価証券出納管理	三上 昌一			
10	証明、鑑定、紹介、斡旋に関する事項	三上 昌一			
11	大規模小売店舗立地法に関する事項	三上 昌一			
12	情報の管理	三上 昌一			
13	議員総会、常議員会関連	小笠原 綾子	齋藤 侑		
14	会計関連(一般、収益事業、特定退職金、議員選挙等)	小笠原 綾子	三上 彩音	齋藤 侑	
15	事業報告関連	小笠原 綾子			
16	会員管理	小笠原 綾子	三上 彩音	齋藤 侑	
17	県連・商工調査事業関連	三上 彩音			
18	商工会議所ビジネス総合保険制度関連	小笠原 綾子			
19	物品の調達及び保管	小笠原 綾子	齋藤 侑		
20	特定商工業者関連	小笠原 綾子	齋藤 侑		
21	集団扱自動車保険制度	小笠原 綾子	三上 彩音		
22	会員拡大推進委員長	小笠原 綾子			
23	広報の発行	後藤 慧生	三上 彩音		
24	商工会議所共済制度(生命共済、特定退職金共済等)	三上 彩音	小笠原 綾子		
25	商工会議所コンプライアンス責任者	小笠原 綾子			
26	個人情報保護管理者	古川 稚子			
27	個人情報取扱責任者	豊巻 英知			
28	特定個人情報事務取扱者	西沢 弘 佐藤 瑞姫 三上 彩音 齋藤 侑			
29	社会保険、労働保険関連	西沢 弘	寺山 文子	須藤 奈緒美	
30	青森県火災共済関連	三上 彩音	寺山 文子		
31	サーバーの管理	西沢 弘	豊巻 英知		
32	ホームページ作成・更新関係	後藤 慧生	三上 彩音		
33	原産地証明関連	寺口 将太			サイナー 三上(昌)、古川
34	文書收受・発送、整理保管	齋藤 侑	小笠原 綾子		
35	簿記検定	三上 彩音	小笠原 綾子		
36	珠算検定	小笠原 綾子	齋藤 侑		
37	日商ネット試験	三上 彩音	小笠原 綾子		
38	容器包装リサイクル関係	須藤 奈緒美	寺山 文子		
39	こみせまつり実行委員会事務局	西沢 弘	鳴海 淳一郎		
40	くろもの事業	鳴海 淳一郎			
41	どこでも物産展事業	寺口 将太			

令和6年度中小企業相談所業務一覧

令和6年4月1日

番号	項 目	主 担	副 担	摘 要
1	補助金申請・実績報告関係	古川 稚子	鳴海 淳一郎	補助要綱
2	経営発達支援計画事業	古川 稚子	経営指導員	全職員
3	事業継続力強化支援計画事業	鳴海 淳一郎	経営指導員	全職員
4	日本商工会議所報告・アンケート関係	西沢 弘	豊巻 英知	
5	政府系・県保証融資・市融資制度関係	豊巻 英知	相談課	県・市要綱
6	講習会開催費関係	豊巻 英知	相談課	補助要綱
7	施策普及費関係	後藤 慧生	振興課	補助要綱
8	小規模企業振興委員連絡会議関係	西沢 弘	相談課	補助要綱
9	むらおこし事業等地域活性化事業	古川 稚子	鳴海 淳一郎	全職員
10	専門家派遣事業	鳴海 淳一郎	振興課	
11	税務援助・税理士会関係	鳴海 淳一郎	後藤 慧生	
12	金融懇談会(経費は、一般会計)	西沢 弘	経営指導員	
13	マル経資金審査会(司会)・1日公庫	豊巻 英知	寺口 将太	補助員
14	パソコン教室(情報化推進事業)	西沢 弘	相談課	
15	会計	後藤 慧生	佐藤 瑞姫	補助要綱
16	倒産防止共済制度	西沢 弘	相談課	
17	小規模企業共済制度	西沢 弘	相談課	
18	商工会議所青年部・シニアクラブ	寺口 将太	後藤 慧生	
19	商工会議所女性会	大平 真子	西沢 弘	
20	黒石地区税務関係団体協議会	鳴海 淳一郎		受託事務
21	黒石青色申告会・連合会	後藤 慧生	寺口 将太	受託事務
22	カルテの整理・管理	豊巻 英知	寺口 将太	
23	こみせまつり実行員会事務局			総務課へ
24	輝く黒石りんご市の会	寺口 将太	後藤 慧生	受託事務
25	黒石市創業相談ルーム	豊巻 英知	相談課	

令和6年度 部会・委員会・受託団体担当一覧表

令和6年4月1日

I. 部会業務担当一覧

番 号	部 会 名	主担氏名	副担氏名	備 考
1	食品商業	古川 稚子	三上 彩音	
2	生活文化商業	豊巻 英知	齋藤 侑	
3	工業	小笠原 綾子	佐藤 瑞姫	
4	建設	鳴海 淳一郎	大平 真子	
5	観光・交通・サービス	西沢 弘	三上 彩音	
6	理財・情報産業	寺口 将太	後藤 慧生	
7	厚生・福祉	小笠原 綾子	齋藤 侑	

II. 委員会業務担当一覧

番 号	委 員 会 名	主担氏名	副担氏名	備 考
1	総務	古川 稚子	小笠原 綾子	
2	産経	鳴海 淳一郎	佐藤 瑞姫	
3	労働	小笠原 綾子	大平 真子	
4	税務	豊巻 英知	齋藤 侑	
5	金融	寺口 将太	後藤 慧生	
6	観光	西沢 弘	三上 彩音	
7	広報特別	後藤 慧生	三上 彩音	掲載記事各担当職員へ依頼
8	中心市街地活性化特別委員会 黒石市中心市街地活性化協議会	古川 稚子	振興課	

III. 事務受託団体担当一覧

番 号	事 務 受 託 団 体 名	主担氏名	副担氏名	備 考
1	黒石ロータリークラブ	佐藤 瑞姫		
2	黒石青色申告会・連合会	後藤 慧生	寺口 将太	
3	十日会	小笠原 綾子		
4	黒石地区雇用対策協議会	寺山 文子	須藤 奈緒美	
5	黒石地区エネルギー問題懇談会	小笠原 綾子	三上 彩音	
6	黒石地酒をたしなむ会	須藤 奈緒美		
7	黒石物産協会	後藤 慧生	齋藤 侑	
8	南黒燃焼器具整備協会	鳴海 淳一郎	須藤 奈緒美	
9	好日会(職員OB会)	豊巻 英知		
10	黒石市自衛隊協力会	須藤 奈緒美	寺山 文子	
11	黒石地区税務関係団体協議会	鳴海 淳一郎		
12	(一社)全国労働保険事務組合連合会 青森支部黒石地区協議会	西沢 弘	寺山 文子 須藤 奈緒美	
13	黒石珠算連盟	小笠原 綾子	齋藤 侑	
14	商工会議所青年部・同シニア倶楽部	寺口 将太	後藤 慧生	
15	商工会議所女性会	大平 真子	西沢 弘	
16	黒石つゆやきそば伝紹会	豊巻 英知		
17	輝く黒石りんご市の会	寺口 将太	後藤 慧生	
18	こみせ通り商店街振興組合	西沢 弘	鳴海 淳一郎	
19	黒石小売酒販組合	鳴海 淳一郎	須藤 奈緒美	

報告事項⑦ 各部会・委員会、青年部・女性会活動報告について

(令和6年3月9日～令和6年3月31日)

部会名	開催日時	開催場所	出席者	開催内容
食 品 商 業	開催なし			
生活文化商業	開催なし			
工 業	開催なし			
建 設	開催なし			
観光・交通・サービス	開催なし			
理財・情報産業	開催なし			
厚生・福祉	開催なし			

委員会名	開催日時	開催場所	出席者	開催内容
総 務	開催なし			
産 経	開催なし			
労 働	開催なし			
税 務	開催なし			
金 融	開催なし			
観 光	開催なし			
広 報 特 別	開催なし			

	開催日時	開催場所	出席者	開催内容
黒石商工会議所 青年部	3月9日(土) 13:00	花禅の庄	村上慈人・齊藤工・瓜田健太郎・高橋晃司・渡辺浩司・松村定世・棟方清崇・村上照幸・佐川武士・三上修平・石澤富之・山谷晃・事務局 〈計13名〉	【青森県商工会議所青年部連合会令和5年度第5回役員会・第2回役員予定者会議・第3回臨時総】 案件(1) 青森県YEG中長期ビジョンについて 案件(2) 東北ブロック大会むつ大会ST事業報告について 案件(3) 第3回臨時総会案件について ※すべて満場一致で可決 令和5年度・6年度合同懇親会(卒業式) 卒業生:佐川武士(黒石)・三上修平(黒石)・瓜田晋(青森)・福嶋智治(むつ)・角野太(むつ)
	3月26日(火) 18:30	レストラン御幸	村上慈人・齊藤工・浅利有里・瓜田健太郎・渡辺浩司・松村定世・加藤さおり・高橋晃司・三上修平・佐川武士・村上拓世・村上照幸・長内康之・相馬大・高橋聡・石澤富之・松井元博・八木橋雄介・伊藤武宣・山谷晃 【シニア倶楽部出席者】 佐藤佳仁・大溝雅昭・浅原達也・高樋憲・糸田泰孝・泉充彦・竹内明美 事務局 〈計28名〉	【令和5年度3月定例会(卒業式)】 卒業生 佐川武士 三上修平 川端東一郎 馬場和也

	開催日時	開催場所	出席者	開催内容
黒石商工会議所 女性会	3月12日(火) 19:00	会頭室	大溝千秋・端田裕花・李 若冰・木村優美子・野呂 英子・工藤由美子・岩崎 聡子・高木まり子・石黒 きよの・事務局 〈計10名〉	<p>【令和5年度第10回役員会】</p> <p>案件(1) 令和6年度事業計画(案)の策定について ※会員から多数の事業計画案の提案があり、引き続き次回の役員会で協議する。</p> <p>案件(2) 令和6年度監査会・役員会の開催について ※役員会は基本的に毎月第2火曜日に開催。監査会は監事と事務局のみで行うこととした。</p> <p>案件(3) 令和6年度通常総会の開催について ※会場はグリーンパレス松安閣とし、日程調整を行う。会費等は次回の役員会で協議する。</p> <p>報告事項 当会より令和6年度能登半島地震への義援金として、会員から集まった45,000円に会の事業費5,000円を上乗せし、全部で50,000円を寄付したことを報告。</p>